

市民と市長の意見交換会〈畑野(松ヶ崎)地区〉 質疑要旨

日時:令和7年3月9日(日) 10:00～11:30 会場:松ヶ崎総合センター 2階 第一集会室

参加人数:12名

1. 市政について

市長より説明	(説明内容) ○持続可能な島づくりについて ○令和7年度予算編成方針について ・人口減少対策 ・人口減少社会への対応 ※別紙、配布資料を基に説明する。
--------	--

2. 質疑や意見

質問者 (居住地区)	意見の要旨	市長の回答	関係部署
浜河内	道路の倒木や河川敷地内に生えている危険な木についてどうにかならないか。	河川は、県や市など管理者によるので、個別にサービスセンターに相談してもらいたい。予算の都合もあるが、危険なところは優先的にやる。 倒木等は道路管理者が対処することになる。予算を見ながら行っていく。	建設部
浜河内	主食用米を生産する配分面積が200ヘクタールも余っている。配分面積に収めるように苦労している農家や大規模農家、認証米を作る農家に配分するようなことが再生協議会の中で出来ないか。	認証米だけということは考えていない。 県で開発しているという早生にも期待している。 コシヒカリだけでなく早生や新之助なども栽培して、長い期間分散して収穫することで、農業機械の効率的な利用が必要。 余った生産面積の配分は、全農家への再配分ではなく、ルールを決めて大規模農家などへ、お金を伴わない形で配分できないかの検討を指示している。	農林水産振興部
多田	松ヶ崎小中学校の校舎で水が漏れる場所が2か所あるので直してもらいたい。	学校施設については持ち帰り教育委員会に確認したい。	教育委員会
多田	ふるさと納税の返礼品で魚介類についてはどうなっているか。市として大きな冷凍庫を整備すれば、マグロも獲れるので返礼品に出来るのではないか。	魚についてもふるさと納税の返礼品としているが、市が投資をして取り組むことは無い。素人の行政が手を出すより、商品の価値を熟知している業者が売り方を考えた方がうまくいくと思っている。	企画部
多田	国では新潟・佐渡ゾーンをクルーズ観光としていく(観光庁が富裕層の外国人を呼び込もうと選定したモデル観光地に「新潟・佐渡エリア」が選定され、県は、佐渡をめぐる富裕層向けクルーズ船ツアーの企画を民間に委託する)と聞いたが、市としてもそういったことは承認しているか。港の関係もあるが取り組んでもらいたい。	クルーズ船は船内で食事をするので、バス会社や観光店にしかお金が落ちない。お金を使ってもらうことが課題。 小木港、両津港ともに浅いため大型船が泊まれず、沖に停泊すると、降りる人は少なくなる。クルーズ船(による効果拡大策について)はいろいろ考える必要がある。	観光文化スポーツ部
浜河内	通園、通学用のバスは県道やバス路線しか運行しないと聞かれて、家の近くまで来ないため、結局親が送っている。もう少し、集落の中に入ってこられないか。	スクールバスは全島でルールをつくって運行しているので、教育委員会に話を確認したい。	教育委員会
浜河内	集落から、河川敷内の木や護岸の浸食への対応などを要望すると、いつも「県に要望しています」というだけで、要望したもののどれを優先的に行うかやどういった理由でだめなのかの情報がない。明確に回答してもらえないか。	河川については、状況を聞いて県に話をする。建設課にも見に行かせて、危ないかどうか判断する。	建設部
丸山	紅葉山公園については市で駐車場や遊歩道、トイレの整備をしてもらったが、トイレが和式のため、お年寄りなどは使いにくい。以前から洋式トイレの要望をしているが、対応してもらえない。何とかお願いしたい。	【財政課長】 全てのトイレは難しいが、女子トイレの洋式化については観光振興課で来年度予算を計上している。	観光文化スポーツ部
松ヶ崎	集落で管理している市の松ヶ崎ヒストリーパークについて、世界遺産登録でインバウンドの観光客が増えたと、トイレやゴミ、公園の使い方について問題が出る。 トイレの使い方やゴミ処理の仕方等の注意事項を書いた看板をつくっていただきたい。国によって使い方が異なる場合もあり、日本では考えられないような使い方をされる。	対応させてもらうが、看板はあまり考えていない。多言語対応などを考えればスマホで対応出来ないかと考えている。	観光文化スポーツ部
丸山	農業法人を立ち上げたが、もってあと5年から10年ではないか。実際に作業できる人がおらず、農地の条件も悪いので、市の周辺部では耕作放棄地も増えてくるのではないか。課題が大きい。	米については今の人が10年後もやれるとは考えていない。半農半X(エックス)や大規模化、棚田米などで高く売るなど、農林水産業で利益を出し、若い人にきてもらう必要がある。農協に出しているだけでは経営は厳しい。ふるさと納税(の返礼品)にすれば確実に売れ、宣伝は行政に任せられる。	農林水産振興部 企画部

質問者 (居住地区)	意見の要旨	市長の回答	関係部署
丸山	すこやか両津が旧老健さどに引っ越し、すこやか両津を修理後にまた戻ると聞く。高齢者人口が減っていく中でやめるという判断もあったのではないかと思う。議論があればその状況教えてもらいたい。	すこやか両津は赤字が2億円出ている。特養はまだ需要があるが老健は難しいところで、簡単に福祉事業をやめるわけにはいかないが、必要性を整理して、民間でできるところがあれば民間でやっていただくようにして課題を解決していく。赤字を垂れ流し続けるのは負担になってくる。	社会福祉部
浜河内	活性化センターが地区の避難場所となっており、センターの駐車場を市除雪の対象に入れてもらえないか。	公共的施設のため(駐車場の除雪をしてもらいたいという)要望を上げてほしい。情報を集めて整理する。	建設部
浜河内	地滑り地帯であり、住宅の裏が崩れてきたが、要望を出すと「経過観察」と返ってくるが、対応をしてもらいたい。	個別のケースは現場を見て判断する。判断はしっかりとさせるので、サービスセンターと相談してくれば市と県とで見に行く。	建設部 畑野サービスセンター
浦ノ川内	松ヶ崎-岩首間の佐渡一周線の改良について、海を埋め立てて道をつくっているが、水深があり相当の予算が必要でいつまでかかるかわからない。	県の計画であり、市ではわからない。一周線の整備は予算を頑張って取っているようだが、答えられない。	建設部
浦ノ川内	佐渡空港について、トキエアの情報が入っているか。	3月終わってから試験運行をしたいとの話はある。正直、滑走路が短いので冬は飛ばせられないと思う。どのくらいの人数を乗せてどのくらい飛べるかの実験をやるのだと聞いている。	企画部